

観便り

社会福祉法人 えのき会
京都市伏見区桃山町山下44の8
(075) 605 0303

デイ観の家

七夕レクリエーション

観の家では、7月恒例の七夕レクを行いました。今年の笹はホームセンターの造花(?)です。造花なので触っても大丈夫なので、今年はみんなの目の前まで笹をもって行けました。

七夕のまめ知識をみんなで勉強したのち、短冊を飾りました。コロナの収束を願う短冊もちらほらでした。とりあえず、みんな1年元気でありますように！



デイさくらの家

打倒コロナ！ピニャータ

4月、5月とコロナウイルスの影響で、デイの営業を自粛していましたが、6月より通常通りの営業に戻りお休みの間に溜め込んだ力を発散させよう!!とさくらの家の利用者さんと一緒に今回はお化けではなく、コロナウイルスをイメージしながら人形を作り、ピニャータをおこないました。

風船に新聞紙をベタベタと貼りつけたり、グルグルと大きな目を描いてくださる利用者さんがおられたりと、人形作りから皆さんで楽しんでおこなうことができました。

当日のピニャータレクリエーションも力いっぱい人形を叩く方や優しく叩く方、職員と一緒に楽しむ利用者さんとそれぞれの楽しみ方で無事に人形が割れ、中から出てきた少しばかりのお菓子にも笑顔がみられていました。



居宅支援 サポートセンターめい

どんな介護用品を活用されていますか？

いろいろな介護用品が出てきていますが、みなさんどのような介護用品があるかご存じですか？えのき会でいえば、さくらの家や榎の家にもシャワーチェアや機械浴槽などの入浴介護用品を活用しています。居宅介護でもそれぞれの家庭で本人に合わせた介護用品が使われています。

今回はその介護用品の紹介をしたいと思います。まず、シャワーチェアですが様々なタイプがあります。手すり付きで折りたためるものがあったり、タイヤがついて、座ったまま移動ができるものなどがあります。リフト機能もついたものを利用されているご利用者さんもおられます。そして座位で座ってもらう際に低反発性クッションを使用したり、それぞれの身体に合ったものはもちろんですが、介護しやすいよう考えて購入されています。

他には、家の構造上スロープをつけることが難しいお宅では、車いす用電動昇降機が使われているご利用者さんもおられます。そして、体温調整が難しいご利用者さんには、マットから風が出てくエアコンマット「そよ」を使用している方もおられます。

他にもそれぞれに使用されていると多いため、使っておられる介護用品以外の事も知ってもらい、介助の手助けになればと思います。



新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

3つの密を避けるための手引き!

- 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、咳エチケット、手指衛生等に加え、「3つの密(密閉・密集・密接)」を避けてください。
- 3つの密が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り「ゼロ密」を目指しましょう。
- 屋外でも、密集・密接には、要注意。人混みに近づいたり、大きな声で話しかけることなどは避けましょう。

0120-565653

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

1 密閉空間にしないよう、こまめな換気を!

「密閉」がなければ大丈夫! 狭い部屋は危険! というものではありません。かみは「換気の目安」です。WHOも、空気感染を防ぐ「密閉」は「密閉」と「換気量の少なさ」の両方を避けてください。

換気量目安
夏の換気量目安は、2方向の窓を、1日、4回分程度開けましょう。換気回数には換気回数以上換気しましょう。窓が1つしかない場合でも、人口のドアを開ければ、窓とドアの間に空気が流れます。換気扇や換気扇を使用したり工夫すれば、換気量は確保することができます。

換気量目安
夏が暑い場合は、換気扇の運転は、送風により換気量を確保するために自然換気と併用するよう定められています。エアコンは、換気扇の運転を止め、送風モードに設定して換気しましょう。また、換気扇の運転は、換気扇の運転を止め、送風モードに設定して換気しましょう。

換気量目安
換気扇やエアコンは、換気扇の運転を止め、送風モードに設定して換気しましょう。また、換気扇の運転は、換気扇の運転を止め、送風モードに設定して換気しましょう。

0120-565653

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

2 密集しないよう、人と人の距離を取りましょう!

- 他人とは互いに手を伸ばして届かない十分な距離(2メートル以上)を取りましょう。
- スーパーのレジなどで列に並んでいるとき、前の人に近づきすぎないように注意しましょう。
- 飲食店の確保では、席の人と一つ隣に座ると、距離を確保しやすいです。また、両向きに座らず、互いに向かい合うのがおすすめです。店員の責任者は、椅子の数を調整して工夫して、十分な距離を確保しましょう。
- エレベーターでは、多くの人が密集しがちです。混みあっているときは、一本避けてみましょう。また、健康のためにも、階の上下には増設の利用に努めましょう。
- 職場は、工夫してテレワークへ転換しましょう。導入に向けた支援もありません。

0120-565653

新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします

3 密接した会話や発声は、避けましょう!

密接した会話や発声は、ウイルスを含んだ飛沫を飛び散らせます。WHOは「5分間の会話で1滴の飛沫と同じくらいの飛沫(約3,000個)が飛び」を警告しています。

対面の会話や発声は避けられない場合には、十分な距離を確保し、マスクを着用しましょう。

エレベーターや電車の中などは、距離が近づかざるを得ない場合があります。会話や携帯電話による発声を抑えましょう。

飲食店では、マスクを外す時間が長くなりがちです。列している間に長髪が揺れることを抑えるには、例えば髪を束ねるなどの工夫を、大声にならないよう注意しましょう。家族以外の多くの人との飲食などは避けましょう。

スポーツジムなど、多人数かつ密閉空間で運動が激しくなるような運動を行うことは避けましょう。

職場も、近くにいる人との「密」に、このほか注意してください。

0120-565653



3密回避は、感染拡大防止に向けて日本が提唱した標語でWHO=世界保健機関も、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、外出制限などの規制が解除された場合でもいわゆる「3密」と呼びかけ、WHOも有効性を認めた形です。また感染者が急増している日本の対応については、死亡率を最小限に抑えた「良い例だ」などと称賛されています。

まだまだ我慢しなければならぬ状況ですが、その中でも楽しみを見つけて前向きに過ごしていきましょう。